

平成29年度伊方発電所の新燃料搬入計画書の変更について

29. 11. 7

原子力安全対策推進監

(内線 2352)

1 本日、四国電力(株)から、安全協定に基づき、平成 29 年度の伊方発電所新燃料搬入計画書の変更の報告がありました。

2 変更後の新燃料搬入計画の概要は、次のとおりです。

搬入数量	3号機 新燃料集合体 24体
搬入回数及び時期	1回 平成30年1月～3月
輸送方法	伊方発電所専用岸壁まで海上輸送する。
搬入元施設名	三菱原子燃料(株)本社製作所 〈茨城県那珂郡東海村〉
輸送容器の型式	MFC-1型
輸送容器の個数	12個

<変更理由>

原子燃料工業(株)熊取事業所からの搬入分については、本年8月に発生した酸化ウラン粉末の漏えい事象の影響を受け、予定していた搬入時期までに新燃料を製造できる目途が立たないため、搬入を行わないこととした。

【参考：変更前】

搬入数量	3号機 新燃料集合体 38体	
搬入回数及び時期	1回 平成30年1月～3月	
輸送方法	伊方発電所専用岸壁まで海上輸送する。	
搬入元施設名	三菱原子燃料(株)本社製作所 〈茨城県那珂郡東海村〉	原子燃料工業(株)熊取事業所 〈大阪府泉南郡熊取町〉
輸送容器の型式	MFC-1型	NFI-V型
輸送容器の個数	12個	7個